

発 言 通 告 書

令和 6 年 12 月 3 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 松 波 雄 大

次のとおり通告します。

発言順位	6	受領日時	12 月 3 日 午前 9 時 50 分	1 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式 ・ 一括方式			発言時間 約 50 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	不登校支援について	(1) サポートルームの役割と効果について (2) 運用ルールと生徒・保護者への周知について (3) 今後のサポートルームの拡大について (4) フリースクール利用に関する支援について ①市内のフリースクールの数と現在利用している児童・生徒数について ②今後フリースクールまたは利用者への補助は考えていないのか。
2	保育分野のデジタル化について	(1) 入園申込のデジタル化と課題解決について (2) 保育 DX の推進効果について
3	本市の環状線延伸に伴う高架下エリアの活用について	活用に向けた取組及び期待される効果について
4	道後の活性化と道後温泉まちづくりアート事業の推進について	(1) 本事業を通じた道後の魅力向上について、どのように取り組んでいくのか。 (2) 本市のインバウンド対策について
5	松山市民会館の建て替えと今後の計画について	(1) 閉館に伴い音楽活動を行う場所が不足することに対する本市の認識について (2) 閉館後、音楽ホールとしての代替施設を確保するために、どのような対策を講じる予定か。 (3) 松山市民会館に代わる新たなコンサートホールの建設計画について、現時点での方針を問う。 (4) 市民やアーティストが音楽活動を続けられる環境を維持するため、今後どのような取組を行う予定か。